

## 事例2

### 「早期療育から多職種連携により、近い将来の目標に向かって支援している事例」

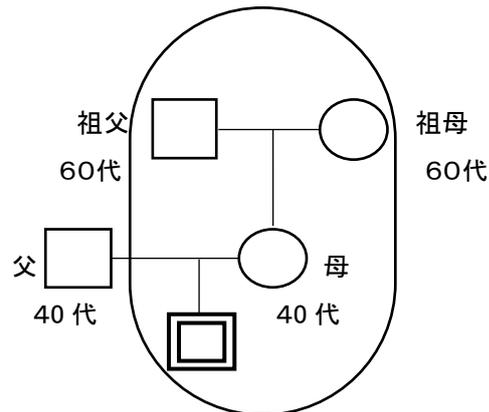
[仮名] 日本一郎くん(4歳)

#### 【相談支援の経過】

- ・2歳児健診にて言葉の遅れが気になり、二次健診で言語聴覚士(以下、ST)より検査を受ける。1歳6か月程度の発達と言われ、翌年に小児科を受診する。その後、自閉症スペクトラムと診断される。受診後から月1回、STのことばの教室に通い始める。
- ・その後、地域の保育園の子育て教室に通っていたが、約7か月間で利用を断られてしまう。
- ・3歳になり小児科の医師とSTに母子通園で事業所A(児童発達支援事業所)の利用を勧められ、利用開始となる。
- ・4歳の時に母親の希望で母子分離を目指し、本児のみで事業所B(児童発達支援事業所)を利用することになった。

#### 【家族構成】

祖母:キーパーソン  
祖父:仕事をしている  
母:主介護者(主婦)  
父:会社員(別居中)  
本人:4歳(自閉症スペクトラム)



#### 【母を取り巻く状況】

祖父母宅にて母親と共に同居していることから、祖母がキーパーソンとなり面倒を見てもらっている。父親と母親は離婚協議中である。

#### 【生育歴】

出生時状況:体重:3,230g 身長:51.5cm 自然分娩(妊娠中異常なし)

健診状況:

乳児健診結果:健康・・・以降の健診等も特に健康

2歳時健診結果:発語なく言葉の遅れあり

※二次健診にてSTの検査により1歳半くらいの知能との判定結果

小児科受診:2歳半で自閉症スペクトラムの診断が出る。

発達経過:

身体的な発達で特に気になる所はなかったが、2歳過ぎても言葉が出ず。視線が合わない、他児への興味関心が無く、子育て教室では走り回っていて、指示が入らず。こだわりもみられていて、特に食べ物の好き嫌いがあった。本児からの意思表示も難しい状況であった。

## 【医療の状況】

医療機関には定期的に通院している。(小児科医担当)

また、作業療法、言語療法も月1回継続して受けている。

## 【一郎君の相談支援経過から見た、相談支援専門員の関わりポイント】

### ①母親の気づきを本人への支援というかたちに計画する視点

新規利用から1年が経ち、一郎君の成長過程で身近にいる家族(母親や祖母)が様々な場面での気づきがあった。母親は本人の障害に向き合い悩み、本人の療育についても母子通園をすることで気づきがあり、一郎君のみで事業所を利用してほしい、と思った。その気づきに相談支援専門員も向き合い、一人で通える事業所 B へのつなぎを調整している。母子通園を利用開始時には月1回のモニタリングを3か月間続け、電話相談にも応じたことは効果的であったようである。(相談というより、話を聴くことが多かったそう。)相談支援専門員が母親にとっては身近な相談相手となったことで、一郎君の事業所Bの利用につながった。

[参考資料]

◎『日本一郎さん最終モニタリング・更新アセスメント記録』資料1

○モニタリング報告書／【週間計画表】資料2-① 資料2-② 資料2-③

### ②身近な家族の疑問と日頃より向き合う姿勢

主に日頃関わっている母親と祖母が本人の様子をよく見ていることから、様々な本人の成長に関しての将来的な疑問が出てきている。例えば、「しゃべれるかどうか」と母親や祖母から聞かれる。それについて、相談支援専門員はまず受け止め(経験値からしか言えないことだが)心配がないこと、一緒に考えて行くことを伝えている。ただ、一郎君の見立てから手立てまで考えることができる相談支援専門員にとっては、将来的に一郎君が話す姿が見えている。経験値からの確信はかなり家族にとっては心強いことだが、まだ経験の浅い、これからの相談支援専門員はベテランの児童発達支援管理者や医療機関、専門機関、地域の保健師等を頼ることも考えられる。地域の人とのつながりは本人やその家族を支える大きな力となる。

これは、事業所で立てている個別支援計画にも記載があり、母親と毎週利用日に顔を合わせる事業所職員も、信頼のおける相談相手の一人となっていることが伺える。

### ③早期療育により目指せる近い将来の姿への支援

家族としては少しずつでも本人の出来ることが増えることにより、将来への希望が出てくることが分かる。一郎君は5歳から地域の幼稚園に入園し、将来的には地域の小学校に通うことを目指している。相談支援専門員としては見通しがあるからこそ、計画に載せることができるのであり、事業所を含め、一郎君に関わる人たちからの意見を確認することで、更に確信のある将来像が見えてくるのではないだろうか。

サービス担当者会議では、それぞれ関わっているところでの支援／本人状況の確認を行い、また、できているところ、できていないところについても関係機関での違いがあることを確認する場でもある。その上で、計画にある、「総合的方針、長期目標、短期目標」について変更がないことの確認を行うことも大切である。

[参考資料]

◎『日本一郎さんサービス等担当者会議』 資料3

○障害児支援計画／【週間計画表】 資料4-① 資料4-②

### ④専門機関による個別支援計画への支援

もともと児童発達支援事業所Aにおいては、STや作業療法士(以下、OT)の支援を受けることができる。そのため、個別支援計画においてもSTやOTの視点を取り入れ、支援に生かされている。

特に一郎君のように、日々の支援に専門的な視点が入ることで個別支援計画がより具体化され、一歩ずつできることを増やしていくことが考えられる。

[参考資料]

◇平成28年度個別支援計画書(事業所A) 資料5

◇平成28年度個別支援計画書(事業所B) 資料6

# 日本一朗さん最終モニタリング・更新アセスメント記録

資料 1

利用者名 日本一朗 様

サービス利用計画作成者（担当者）氏名 栃木花子

開催日 平成 28年 5月20日(金)

開催時間 午後1時30分から

開催場所 日本さん宅

| 会議出席者              | 所属（職種）   | 氏名   | 所属（職種）    | 氏名           |
|--------------------|--|--|-----------|--------------|
|                    | ご本人  | 日本一朗さん   | 相談支援事業所 M | 相談支援専門員 栃木花子 |
|                    | 日本一朗さんのお母様   | 日本幸子さん   | 相談支援事業所 M | 相談支援専門員 関東太郎 |
|                    | 事業所 A  | 事業所 A 施設長（聞き取り）  | 日本一朗さんの祖母 |              |
| 検討した項目・内容          | <p><b>最終モニタリング</b><br/>                     【全体の流れ】<br/>                     B事業所は4月19日から利用開始。始めは帰りたいと訴えていたが、次第に慣れてきた。今まで通り事業所Aも利用している。来年度の4月から一郎君に合ったの就園先を模索している。</p> <p>【課題について】<br/>                     1.言葉に関しては本人に合った専門指導や療育を受ける。食事、排泄等の面で丁寧な関わりを持ち支援していく。：・親身に見て貰っている。STからは人の顔を見る様になった。OTからは音がなる遊具を楽しまれている。食事面は自分で食べようとするのは、お菓子。牛乳も少し飲める。体重は変わらない。<br/>                     2.その都度支援員が言葉掛けを視覚と言葉両方で支援していく。：要求が通らない時に「おうちにかえりたい」と言う。自宅のカギを見て「おでかけ、おでかけ」を言う。<br/>                     3.母の心配事を少しでも軽減できるようサポートする。：・言葉かけは頻繁にして貰っている。不満の時に「おうちにかえりたい」と言える。</p> <p><b>更新アセスメント</b><br/>                     [総合的方針]地域の小学校に元気に通いたい。<br/>                     [長期目標]友達と会話をし、来年の就園に向け、自分で出来る事を増やそう。<br/>                     [短期目標]食べ物の種類を増やし、言える単語を増やそう。<br/>                     課題：<br/>                     1.食べ物の種類を増やし、言える単語を増やそう。→食べ物の好き嫌いがあるため。<br/>                     2.自分の思いを言葉で伝えたい。人や物にも更に関心を持ってほしい。更にトイレ排泄等の自立もしてほしい。<br/>                     3.就園やその他の子育ての困りごとを解決したい。</p> <p>・昼休みは1人遊びに拘る。賑やかな所は苦手。頂戴は最近見られない。好きな食べ物はブッチンプリン。初めて食べるものは不安からか匂いを確認して食べる。事業所A通園前は麺類や好き嫌いなく食べる事があった。好きな事は絵本や写真本や花火の写真集を夢中になって見る。数字の本では、違う数字を指すと怒る。<br/>                     ・就園については近所のP幼稚園にも相談したり、O幼稚園やN幼稚園、M幼稚園、隣のN幼稚園やE幼稚園、S幼稚園もある。M幼稚園は運動に熱をいれており、運動苦手な子は大変。N幼稚園は自由。ただし加配はつかないので心配。ただしE幼稚園は聞かない。近所のP幼稚園は、先生に多く変わったと聞いている。</p> |  |           |              |
|                    | ・その他   | <p>・最終モニタリングと更新アセスメントの終了前に相談支援専門員が「2じ」というと、一郎君も「2じ」と言えた。</p> |           |              |
| 残された課題<br>(次の開催時期) | <p>・サービス等担当者会議は、平成28年6月29日(水)午後2時、事業所Aにて実施予定。</p>  |  |           |              |

## モニタリング報告書（継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助）

| 利用者氏名（児童氏名）      | 日本一朗   | 受給者証期限    | (平成27年7月1日～平成28年6月30日)  |  | 相談支援事業者名   | 相談支援事業所 M                   |           |          |         |   |
|------------------|--|-----------|---|--|--|-----------------------------|-----------|----------|---------|---|
| 障害福祉サービス受給者証番号   |  | 利用者負担上限額  | 0円  |  | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 栃木花子・関東太郎           |           |          |         |   |
| 地域相談支援受給者証番号     |  | 通所受給者証番号  | 0   |  |  |                             |           |          |         |   |
| 計画作成日            | 平成27年9月14日作成   | モニタリング実施日 | 平成28年5月20日  | 実施   | 利用者同意署名欄   | ㊞                           |           |          |         |   |
| 総合的な援助の方針        |  |           |   |  | 全体の状況  |                             |           |          |         |   |
| ・地域の小学校に元気に通いたい。 |  |           |   |  | <p>・事業所Bは4月19日から利用開始。始めは帰りたいと訴えていたが、次第に慣れてきた。今まで通り事業所Aも利用している。来年度の4月から一郎君に合った就園先を模索している。</p> <p>【モニタリング会議】<br/>         実施日時：平成28年5月20日(金) 午後1時30分から<br/>         開催場所：日本さん宅<br/>         出席者：本児・母・祖母・相談支援専門員2名<br/>         事業所施設長(聞き取り・事業所A)</p> |                             |           |          |         |   |
| 優先順位             | 支援目標   | 達成時期      | サービス提供状況<br>(事業者からの聞き取り)  | 本人の感想・満足度  | 支援目標の達成度<br>(ニーズの充足度)  | 今後の課題・解決方法                  | 計画変更の必要性  |          |         | その他留意事項                                       |
|                  |  |           |   |  |  |                             | サービス種類の変更 | サービス量の変更 | 週間計画の変更 |   |
| 1                | ・言葉に関しては本人に合った専門指導や療育を受ける。<br>・食事、排泄等の面で丁寧な関わりを持ち支援していく。 | 1年        | ・5月13日に言語療法指導実施。手ばたきの模倣が見られる。拒否の表現が分かり易くなっている。食事は根気良く介助しながら食べたい意欲が出るの待っている。     | ・親身に見て貰っている。STからは人の顔を見る様になった。OTからは音になる遊具を楽しまれている。食事面は自分で食べようとするのは、お菓子。牛乳も少し飲める。体重は変わらない。 | ・専門指導は受けられ、先生の対応は小まめにしている。貰っている。   | ・事業所Aと事業所Bでの専門指導と療育を受ける。    | 無         | 無        | 無       | ・児童発達支援事業 支給量 月15日<br>・事業所A(月・水)<br>・行事等参加のため |
| 2                | ・その都度支援員が言葉掛けを視覚と言葉両方で支援していく。                            | 1年        | ・言葉かけと動作、実際に手を引いてその場に誘導する等で活動参加出来る様に関わっている。                                     | ・言葉かけは頻繁にして貰っている。不満の時に「おうちにかえりたい」と言える。   | ・支援目標達成は一応出来ている。   | ・マッチングをして対応する。              | 無         | 無        | 無       |   |
| 3                | ・母の心配事を少しでも軽減できるようサポートする。                                | 1年        | ・母同士の交流は以前より出来ている様子。昼休みもより交流が出来る様に支援したい。プライベートな相談は守秘義務を守りつつお話し伺い、母の心配事の軽減を努めたい。 | ・事業所Aのペアトレも受けられている。情報交換も出来ている。昼休みは真人君の要求もあり出来ない。   | ・喋る事で気持ちが楽になった。  | ・事業所Aに通い他のお母さん達や職員と話し合う。(親) | 無         | 無        | 無       |   |

## 継続サービス等利用計画・継続障害児支援利用計画【週間計画表】

|                |      |          |                        |          |                   |
|----------------|------|----------|------------------------|----------|-------------------|
| 利用者氏名（児童氏名）    | 日本一朗 | 受給者証期限   | (平成27年7月1日～平成28年6月30日) | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所 M         |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |      | 利用者負担上限額 | 0円                     | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 栃木花子・関東太郎 |
| 地域相談支援受給者証番号   |      | 通所受給者証番号 | 0                      |          |                   |

|        |           |
|--------|-----------|
| 計画開始年月 | 27年 7月 開始 |
|--------|-----------|

|       | 月     | 火              | 水     | 木              | 金              | 土              | 日・祝                | 主な日常生活上の活動   |
|-------|-------|----------------|-------|----------------|----------------|----------------|--------------------|--|
| 6:00  |       |                |       |                |                |                |                    | ・児童発達支援事業 支給量 月15日<br>・事業所A・・・(月・水)週2日<br>AM10時～PM2時 |
| 8:00  | 起床・朝食 | 起床・朝食          | 起床・朝食 | 起床・朝食          | 起床・朝食          | 起床・朝食          | 起床・朝食              |  |
|       | 準備    | TV・遊び          | 準備    | TV・遊び          | TV・遊び          | TV・遊び          | TV・遊び              |  |
| 10:00 | 母の送迎  |                | 母の送迎  |                |                |                | 面会(月2回)<br>またはお出かけ |  |
| 12:00 | 事業所A  | 買い物            | 事業所A  | 買い物            | 買い物            | 買い物            |                    |  |
|       |       | 昼食             |       | 昼食             | 昼食             | 昼食             |                    |  |
|       |       | ミルク            |       | ミルク            | ミルク            | ミルク            | ミルク                |  |
| 14:00 | 母の送迎  |                | 母の送迎  |                |                |                |                    |  |
|       | 午睡    | 午睡             | 午睡    | 午睡             | 午睡             | 午睡             | 午睡                 |  |
| 16:00 | 自由遊び  | TV鑑賞           | 自由遊び  | TV鑑賞           | TV鑑賞           | TV鑑賞           | TV鑑賞               |  |
|       |       | 夕食             |       | 夕食             | 夕食             | 夕食             | 夕食                 |  |
| 18:00 | 夕食    | 自由時間           | 夕食    | 自由時間           | 自由時間           | 自由時間           | 自由時間               |  |
|       | 休憩    | お風呂            | 休憩    | お風呂            | お風呂            | お風呂            | お風呂                |  |
| 20:00 | 入浴    |                | 入浴    | 休憩             | 休憩             | 休憩             | 休憩                 |  |
|       | 就寝準備  | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど | 就寝準備  | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど     |  |
| 22:00 |       | 就寝準備           |       | 就寝準備           | 就寝準備           | 就寝準備           | 就寝準備               |  |
| 0:00  | 就寝    |                | 就寝    |                |                |                |                    |  |
| 2:00  |       | 就寝             |       | 就寝             | 就寝             | 就寝             | 就寝                 |  |
| 4:00  |       |                |       |                |                |                |                    |  |

|                      |  |
|----------------------|--|
| サービス提供によって実現する生活の全体像 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パニックやこだわりを軽減するし、身辺自立に向けて取り組むことが出来る。</li> <li>・言葉のマッチング。</li> </ul> |
|----------------------|--|

## 継続サービス等利用計画・継続障害児支援利用計画【週間計画表】

|                |      |          |                        |          |                   |
|----------------|------|----------|------------------------|----------|-------------------|
| 利用者氏名(児童氏名)    | 日本一朗 | 受給者証期限   | (平成27年7月1日～平成28年6月30日) | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所 M         |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |      | 利用者負担上限額 | 0円                     | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 栃木花子・関東太郎 |
| 地域相談支援受給者証番号   |      | 通所受給者証番号 | 0                      |          |                   |

|        |           |
|--------|-----------|
| 計画開始年月 | 27年 7月 開始 |
|--------|-----------|

|       | 月     | 火                  | 水     | 木                  | 金                  | 土                  | 日・祝                | 主な日常生活上の活動  |
|-------|-------|--------------------|-------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|---|
| 6:00  |       |                    |       |                    |                    |                    |                    | ・児童発達支援事業 支給量<br>月15日<br>・事業所A…(月・水)週2日<br>10時～14時<br>・事業所B…(火)週1日<br>10時～13時 |
| 8:00  | 起床・朝食 | 起床・朝食              | 起床・朝食 | 起床・朝食              | 起床・朝食              | 起床・朝食              | 起床・朝食              |   |
|       | 準備    | 準備                 | 準備    | TV・遊び              | TV・遊び              | TV・遊び              | TV・遊び              |   |
| 10:00 | 母の送迎  | 母の送迎               | 母の送迎  |                    |                    |                    | 面会(月2回)<br>またはお出かけ |   |
| 12:00 | 事業所A  | 事業所B               | 事業所A  | 買い物                | 買い物                | 買い物                |                    |   |
|       |       |                    |       | 昼食                 | 昼食                 | 昼食                 | 昼食                 |   |
| 14:00 |       | 母の送迎               |       | 絵本やおもちゃなどで遊ぶ       | 絵本やおもちゃなどで遊ぶ       | 絵本やおもちゃなどで遊ぶ       | 絵本やおもちゃなどで遊ぶ       |   |
|       | 母の送迎  | 午睡                 | 母の送迎  | 午睡                 | 午睡                 | 午睡                 | 午睡                 |   |
|       | 午睡    |                    | 午睡    | 午睡                 | 午睡                 | 午睡                 | 午睡                 |   |
| 16:00 | 自由遊び  | TV鑑賞               | 自由遊び  | TV鑑賞               | TV鑑賞               | TV鑑賞               | TV鑑賞               |   |
|       |       | 夕食                 |       | 夕食                 | 夕食                 | 夕食                 | 夕食                 | 夕食  |
| 18:00 | 夕食    | 自由時間               | 夕食    | 自由時間               | 自由時間               | 自由時間               | 自由時間               |   |
|       | 休憩    | お風呂                | 休憩    | お風呂                | お風呂                | お風呂                | お風呂                |   |
| 20:00 | 入浴    |                    | 入浴    | 休憩                 | 休憩                 | 休憩                 | 休憩                 |   |
|       | 就寝準備  | 絵本・おもちゃ遊び・<br>TVなど | 就寝準備  | 絵本・おもちゃ遊び・<br>TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・<br>TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・<br>TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・<br>TVなど |   |
| 22:00 |       |                    | 就寝準備  | 就寝準備               | 就寝準備               | 就寝準備               | 就寝準備               |   |
| 0:00  | 就寝    | 就寝                 | 就寝    | 就寝                 | 就寝                 | 就寝                 | 就寝                 |   |
| 2:00  |       |                    |       |                    |                    |                    |                    |   |
| 4:00  |       |                    |       |                    |                    |                    |                    |   |

サービス提供によって実現する生活の全体像

- ・好きな食べ物を食べ、言葉の発達によりコミュニケーションの幅が広がる。
- ・就園先が決まり、人や物に関心が持てる。
- ・トイレ排泄や衣服着脱等の身辺自立が出来る。

# 日本一郎さんサービス等担当者会議

資料 3

利用者名 日本一郎 様

サービス利用計画作成者（担当者）氏名 栃木花子・関東太郎

開催日 平成 28 年 6 月 29 日(水)

開催時間 午後2時10分から

開催場所 事業所 A

| 会議出席者              | 所属（職種）   | 氏名        | 所属（職種）      | 氏名           |
|--------------------|--|-----------|-------------|--------------|
|                    | 日本一郎さんの保護者様  | 日本幸子さん    | 相談支援事業所 M   | 相談支援専門員 栃木花子 |
|                    | 日本一郎さんの祖母  |           | 相談支援事業所 M   | 相談支援専門員 関東太郎 |
|                    | 事業所 A  | 事業所 A 施設長 | 事業所 A 担当保育士 | 〇〇先生         |
| 検討した項目・内容          | <p>・総合的方針：「発達に合った、地域の小学校に元気に通う」</p> <p>・長期目標：「友達と会話をし、来年の就園に向け、自分で出来る事を増やそう」</p> <p>・短期目標：「食べられる種類を増やし、語彙数を増やそう」</p> <p>[課題] ●別紙資料は計画案1-1</p> <p>1.解決すべき課題：「母子通園や単独通園をして、専門指導を受け、食欲があまりないので、食欲と食べ物の種類を増やたい。また言える単語を増やしたい」<br/>                     支援目標：「児童発達支援事業に母子や単独で通い、食べられる種類を増やし、言葉の発達を促す」<br/>                     ※なすの園食べる意欲をどう引き出すかが問題で合ったが、本日半分以上食べらた。凄い進歩！！喉が渇くと自分から麦茶飲む。</p> <p>2.解決すべき課題：「自分の思いを言葉で伝えたい。人や物にも更に関心を持ってほしい。更にトイレ排泄等の自立もしてほしい」<br/>                     支援目標：「人や物への興味を広げ、要求や思いを動作や言葉で表し、身辺自立を促す」</p> <p>3.解決すべき課題：「就園やその他の子育ての困りごとを解決したい」<br/>                     支援目標：「就園や子育てについて相談にのり、課題の軽減に取り組む」</p> |           |             |              |
| 結論・その他             | <p>1. プリンの種類は増えてきた。ダノンも2種類食べられる。</p> <p>2. 発語では、おうちかえろー、やだー イヤー、等。</p> <p>3. 楽器好き（鉄筋、ツリーチャイム、音楽療法）</p> <p>4. M幼稚園・O幼稚園見学済み、どこへ行けばよいのかまよう・事業所の職員は現状が分からない。</p> <p>5. 着席は出来る様になった。生活の流れは覚えた。友達が泣くとつられなきする。</p> <p>6. 事業所でも「かえろー」手はたき、母から視線が合うようになった。「おいでー」ハグするも理解してきた。</p> <p>7. 候補はM、N幼稚園。子ども発達支援センターがある、B事業所もある、見学する。</p>  |           |             |              |
| 残された課題<br>(次の開催時期) | <p>・中間モニタリングは、平成28年12月・・・家庭訪問予定。</p>   |           |             |              |

## サービス等利用計画・障害児支援利用計画 【確定】

| 利用者氏名(児童氏名)                | 日本一朗   | 受給者証期限                                   | (平成 年 月 日～平成 年 月 日) |   | 相談支援事業者名   | 相談支援事業所 M         |   |         |
|----------------------------|--|--|---------------------|---|--|-------------------|---|---------|
| 障害福祉サービス受給者証番号             |  | 利用者負担上限額                                 | 0円                  |   | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 栃木花子・関東太郎 |   |         |
| 地域相談支援受給者証番号               |  | 通所受給者証番号                                 | 0                   |   |  |                   |   |         |
| 計画作成日                      | 平成28年6月29日作成   | モニタリング期間(開始年月)                           | 6か月(平成28年7月開始)      |   | 利用者同意署名欄   | ㊞                 |   |         |
| 利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の幅を広げ、色々食べてほしい。</li> <li>・オムツ着用でも、トイレでの排泄が出来る様になりたい。</li> <li>・人や物に関心を持ってほしい。</li> <li>・自分の気持ちが伝えられるように言葉を言えてほしい。</li> </ul> |  |                     |   | <b>【サービス等担当者会議】</b><br>実施日時：平成28年6月29日(水)午後2時から<br>開催場所：事業所A<br>出席者：本児・母・祖母・〇〇先生・〇〇先生(事業所A)<br>相談支援専門員(2名) |                   |   |         |
| 総合的な援助の方針                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達に合った、地域の小学校に元気に通う。</li> </ul>  |  |                     |   |  |                   |   |         |
| 長期目標                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と会話をし、来年の就園に向け、自分で出来る事を増やそう。</li> </ul>  |  |                     |   |  |                   |   |         |
| 短期目標                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食べられる種類を増やし、語彙数を増やそう。</li> </ul>   |  |                     |   |  |                   |   |         |
| 優先順位                       | 解決すべき課題(本人のニーズ)  | 支援目標                                     | 達成時期                | 福祉サービス等   |  | 課題解決のための本人の役割     | 評価時期  | その他留意事項 |
|                            |  |  |                     | 種類・内容・量(頻度・時間)  | 提供事業者名(担当者名・電話)  |                   |   |         |
| 1                          | 母子通園や単独通園をし専門指導を受けたい。食欲があまりないので、食欲と食べ物の種類を増やしたい。   | ・児童発達支援事業に母子や単独で通い、食べられる種類を増やし、言葉の発達を促す。 | 1年                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援事業 事業所A(週2日)月・水 TEL 0000-00-0000 担当(〇〇先生)</li> <li>・児童発達支援事業 事業所B(週2日)月・水 TEL 0287-73-8165 担当(□□先生)</li> <li>・医療機関〇〇センター TEL 0000-00-0000 ST(〇〇先生)</li> <li>・小児科(△△先生)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所AやBで専門的療育や指導を受ける。</li> </ul>                                    | H28・12<br>6ヶ月     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援事業 支給量 月15日</li> <li>・事業所A・・・(月・水)週2日</li> <li>・事業所B・・・(火)週1日</li> <li>・行事等参加のため</li> </ul> |         |
| 2                          | ・自分の思いを言葉で伝えたい。人や物にも更に関心を持ってほしい。更にトイレ排泄等の自立もしてほしい。   | ・人や物への興味を広げ、要求や思いを動作や言葉で表し、身辺自立を促す。      | 1年                  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所AやBで専門的療育や小集団活動に参加する。</li> </ul>                                | H28・12<br>6ヶ月     |   |         |
| 3                          | ・就園やその他の子育ての困りごとを解決したい。  | ・就園や子育てについて相談にのり、課題の軽減に取り組む。             | 1年                  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お母さん達や職員と話し合う。(親)</li> </ul>                                       | H28・12<br>6ヶ月     |   |         |

サービス等利用計画・障害児支援利用計画【週間計画表】

|                |      |          |                     |          |                   |
|----------------|------|----------|---------------------|----------|-------------------|
| 利用者氏名（児童氏名）    | 日本一朗 | 受給者証期限   | (平成 年 月 日～平成 年 月 日) | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所 M         |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |      | 利用者負担上限額 | 0円                  | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 栃木花子・関東太郎 |
| 地域相談支援受給者証番号   |      | 通所受給者証番号 | 0                   |          |                   |

|        |           |
|--------|-----------|
| 計画開始年月 | 28年 7月 開始 |
|--------|-----------|

|       | 月     | 火              | 水     | 木              | 金              | 土              | 日・祝                | 主な日常生活上の活動  |
|-------|-------|----------------|-------|----------------|----------------|----------------|--------------------|---|
| 6:00  |       |                |       |                |                |                |                    | ・児童発達支援事業 支給量<br>月15日<br>・事業所A・・・(月・水) 週2日 10時～14時<br>・事業所B・・・(火) 週1日 10時～13時<br><br>面会(月2回)<br>またはお出かけ<br><br>絵本やおもちゃなどで遊ぶ |
| 8:00  | 起床・朝食 | 起床・朝食          | 起床・朝食 | 起床・朝食          | 起床・朝食          | 起床・朝食          | 起床・朝食              |   |
|       | 準備    | 準備             | 準備    | TV・遊び          | TV・遊び          | TV・遊び          | TV・遊び              |   |
| 10:00 | 母の送迎  | 母の送迎           | 母の送迎  |                |                |                |                    |   |
| 12:00 | 事業所A  | 事業所B           | 事業所A  | 買い物            | 買い物            | 買い物            | 面会(月2回)<br>またはお出かけ |   |
|       |       |                |       | 昼食             | 昼食             | 昼食             | 昼食                 |   |
|       |       | 母の送迎           |       | 絵本やおもちゃなどで遊ぶ   | 絵本やおもちゃなどで遊ぶ   | 絵本やおもちゃなどで遊ぶ   | 絵本やおもちゃなどで遊ぶ       |   |
| 14:00 | 母の送迎  |                | 母の送迎  |                |                |                |                    |   |
|       | 午睡    | 午睡             | 午睡    | 午睡             | 午睡             | 午睡             | 午睡                 |   |
| 16:00 | 自由遊び  | TV鑑賞           | 自由遊び  | TV鑑賞           | TV鑑賞           | TV鑑賞           | TV鑑賞               |   |
|       |       | 夕食             |       | 夕食             | 夕食             | 夕食             | 夕食                 |   |
| 18:00 | 夕食    | 自由時間           | 夕食    | 自由時間           | 自由時間           | 自由時間           | 自由時間               |   |
|       | 休憩    | お風呂            | 休憩    | お風呂            | お風呂            | お風呂            | お風呂                |   |
| 20:00 | 入浴    |                | 入浴    | 休憩             | 休憩             | 休憩             | 休憩                 |   |
|       | 就寝準備  | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど | 就寝準備  | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど | 絵本・おもちゃ遊び・TVなど     |   |
| 22:00 |       | 就寝準備           |       | 就寝準備           | 就寝準備           | 就寝準備           | 就寝準備               |   |
| 0:00  | 就寝    |                | 就寝    |                |                |                |                    |   |
| 2:00  |       | 就寝             |       | 就寝             | 就寝             | 就寝             | 就寝                 |   |
| 4:00  |       |                |       |                |                |                |                    |   |

|                      |   |
|----------------------|---|
| サービス提供によって実現する生活の全体像 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな食べ物を食べ、言葉の発達によりコミュニケーションの幅が広がる。</li> <li>・就園先が決まり、人や物に関心を持てる。</li> <li>・トイレ排泄や衣服着脱等の身辺自立が出来る。</li> </ul> |
|----------------------|---|

## 個別支援計画書

平成 28 年度

|             |       |   |
|-------------|-------|---|
| 管理者         | 〇〇 〇〇 | 印 |
| 児童発達支援管理責任者 | △△ △△ | 印 |
| 担当者         | □□ □□ | 印 |

児童名 日本一郎 (生年月日 平成 24年 10月10日 )

記入年月日 平成 28年 4月 28日

児童発達支援事業所 A

| 保護者の意向   |                                 | 長期目標   | 説明・同意事項  |
|--|---------------------------------|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレで排尿出来るようになって欲しい。</li> <li>・自分の思いを簡単な言葉で伝えられるようになって欲しい。</li> <li>・就園に向け、自分でできることを増やしたい。</li> </ul> |                                 | <p>集団生活に慣れ、積極的に遊びに参加する。</p>  | <p>個別支援計画書、支援内容に同意いたします。</p> <p>保護者 印</p>  |
| 短期支援目標(期間6ヶ月)  |                                 | 支援内容(手だて)  |  |
| 1  | <p>基本的な生活習慣<br/>(食事・排泄・着脱等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレで便座に座る経験を増やす。</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の生活で排尿のタイミングをつかみ、時間排泄の機会を増やす。</li> <li>・お友達が排尿しているところを見せ、「トイレに行こうね。」と声掛けをし、便座まで誘う。</li> <li>・便座に座れたらたくさん褒める。</li> <li>・嫌がる時は無理強いせず、おむつ交換を行う。</li> </ul>                                |
| 2  | <p>感覚・運動遊び<br/>(作業療法)</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日課になっている運動遊びに慣れる(楽器を使う、散歩、体操)</li> </ul> <p>作業療法は月1回実施</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初は部分的にでもよいので手伝いをしながら定着を目指す。</li> <li>・慣れた大人が積極的に手伝い、自分でできそうな部分は見守る。</li> <li>・少しでも上手に取り組めたところを分かりやすく褒める。</li> <li>・OT指導を参考に取る。</li> </ul>   |
| 3  | <p>ことば<br/>(言語療法)</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思い(拒否)を声や動作で知らせる機会が増える。</li> </ul> <p>言語療法は年4回実施</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一郎君がどうしたいのか理解し、身近な大人が気持ちを代弁してみる。</li> <li>・少しでも声や、動作で表すことが出来たら、たくさん褒める。</li> <li>・ST指導を参考までに進める。</li> </ul>  |
| 4  | <p>社会性</p>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族以外の大人や友達とのかかわりに親しむ。</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・機嫌のよいときにかかわりを持つ。</li> <li>・母に仲立ちをしてもらい、触れ合う時間を持つ。</li> </ul>   |
| 5  | <p>家族支援</p>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育ての不安や悩みを軽減する。</li> </ul> <p>心理士による保護者相談は随時行う。</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お昼休みの時間を使い、他のお母さん方と情報を交換したり、子育てについて話をする。</li> <li>・リハビリの様子を聞き、情報を共有する。</li> <li>・ペアレントトレーニングの方法を共有し、具体的な関わり方を伝える。</li> <li>・活動に参加しての変化があったことを、職員や他のお母さん方と一緒に喜び合い、皆で成長を見守っていく。</li> </ul> |

## 前期 個別支援計画書

(平成 28年 4月～平成 29年 3月)

|             |       |   |
|-------------|-------|---|
| 管理者         | □□ □□ | ㊞ |
| 児童発達支援管理責任者 | 〇〇 〇〇 | ㊞ |
| 聞き取り担当者     | △△ △△ | ㊞ |

氏名 日本 一郎 (生年月日 平成 24年 10月 10日 )

記入年月日 平成 28年 4月 28日

児童発達支援事業所 B

| 保護者の意向   |                               | 長期目標  | 説明・同意事項  |
|--|-------------------------------|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・排泄がトイレでできるようになり、オムツを摂れるようにしていきたい。</li> <li>・食事は自分からあまり食べようとしないため、自分から食べるようになって欲しい。</li> <li>・言葉がでるようになって欲しい。</li> <li>・人に興味を持って欲しい。</li> </ul> |                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣(排泄、食事)の自立を目指す。</li> <li>・コミュニケーション能力の向上を図る。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画書、支援内容に同意いたします。</li> </ul> |
| 短期支援目標(期間6ヶ月)  |                               | 支援内容  |  |
| 1  | トイレで排尿する経験をする。                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・どれくらいの時間で排尿があるのか、排尿のリズムを把握する。</li> <li>・時間排泄でトイレに誘い、便座に座るよう促す。</li> <li>・便座に座ることができたら褒める。</li> <li>・友達が排尿している場面を見せ、トイレでの排尿を意識づけていく。</li> </ul>                        |  |
| 2  | 食事の時、自分から食べようとする。             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の際、楽しく過ごせるよう、おいしそうに食べているところを見せたり、会話をしたりして工夫をしていく。</li> <li>・自分からお弁当のふたを開けたり、スプーンを持ってみたりした時は、様子を見ながら食べてみるよう促してみる。</li> <li>・一口でも唇につけたり、口に入れることができたらよく褒める。</li> </ul> |  |
| 3  | 要求の「ちょうだい」を、サインや発声で伝えることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・やってほしい時、何かが欲しい時など、本児からの要求の行動が見られた時は、大人が目の前で言葉を添えながら見本を見せる。</li> <li>・動きを真似しようとした時は、たくさん褒め、自信をつけていく。</li> <li>・体操や手遊びなど、模倣の動きのある遊びを活動に取り入れていく。</li> </ul>              |  |
| 備考 ( ケース会議開催日・参加者 )<br>4/28 〇〇、△△、□□・・・  |                               |   |  |